

れ い わ ねん
令和7年

せいしやうねんとくしやかんそうふんぜんこく
青少年読書感想文全国コンクール

か だ い と し ょ あ ん ない
課題図書案内

1・2年

『ライオンのくにのネズミ』

さかとくみ雪：作 中央公論新社（分類E）

ネズミのぼくが転校したのは、ライオンのくにの学校。こわくてなかよくできないよ！



『ぼくのねこポー』

いわせしょうこ：作 松成真理子：絵 P H P 研究所（分類913）

ぼくが道でひろったねこ「ポー」。転校生の森くんが、かっていたねこがいなくなったと話しているけど…。



『ともだち』

リンダ・サラ：文 ベンジー・デイヴィス：絵

しらいすみこ：訳 ひさかたチャイルド（分類E）

ぼくとエトは仲良しのともだち。ある日、「なかまに入れて。」と言う男の子があらわれた！どうしよう…。



『ワレワレはアマガエル』

まつはしとしみつ：文・写真 アリス館（分類E）

アマガエルの体のとくちょうや、卵からおたまじゃくし、カエルへの大変身を写真で楽しく紹介しています。



3・4年

『ふみきりペンギン』

おくはらゆめ：作・絵 あかね書房（分類913）

ペンギンの声が聞こえる。ふみきりの前にいるペンギンたちが、ぼくの「左利き」のことをいろいろ言ってきて…。



『バラクラバ・ボーイ』

ジェニー・ロブソン作 黒須高嶺：絵

もりうちすみこ：訳 文研出版（分類913）

転入生のトミーはどうしていつも「バラクラバぼう」をかぶっているの？



『たった2℃で…』

地球の気温上昇がもたらす環境災害

キム・ファン：文 チョン・ジンギョン：絵 童心社（分類E）

気温が2℃上がると地球でくらす生き物みんなの命があぶなくなる。どうしたらいいのかみんなで考えよう！



『ねえねえ、なに見てる？』

ビクター・ベルmont：絵・文 金原瑞人：訳

科学者のママ、ゲーム好きのパパ、音楽家のおじさん…同じ食卓にいるのに、その見え方は全く違うのはなぜ。



5・6年

『ぼくの色、見つけた！』

志津栄子：作 末山りん：絵 講談社（分類913）

ぼくは生まれつき、みんなと同じように色が見えていない。色の見分けがつかなくて困ることがたくさんあるけど…。



『森に帰らなかったカラス』

ジーン・ウィリス：作 山崎美紀：訳

徳間書店（分類933）

ミックが手当てをしたカラスのヒナ。ケガが治ったのに森に帰らず、家に戻ってきてしまう…。



『マナティーがいた夏』

エヴァン・グリフィス：作 多賀谷正子：訳

ほるぷ出版（分類933）

11歳の夏休み。ケガをしたマナティを救おうとするピーター。でもなかなかうまくいかなくて…。



『とびたて！みんなのドラゴン』

難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険

オザワ部長：著 岩崎書店（分類767）

難病をわずらう先生と合唱部の子どもたちが、合唱コンクールの全国大会金賞をめざした1年間をえがいたノンフィクション。

